

レワードカップNPB ガールズトーナメント 2017 静岡県予選大会 実施要項

1. 主 催 静岡県野球連盟・静岡県少年野球振興会
2. 主 管 静岡県野球連盟 浜松支部
3. 特 別 協 賛 レワード株式会社
4. 後 援 浜松市・浜松市教育委員会・(公財)浜松市体育協会
5. 会 期 平成29年6月25日(日) (予備日)7月1日(土)
6. 会 場 はましんクリエーションセンター野球場 (はましんグラウンド: 浜北区平口 5041-2)
7. 開 会 式 平成29年6月25日(日) はましんグラウンド
午前8時30分 集合・受付 午前9時 入場行進開始
〈入場行進は登録選手全員が、背の低い順から2列で行進する〉
《各チームのプラカードは、主管支部が用意する》
8. 参加申込用紙 静岡県野球連盟指定の用紙 2部提出(チームが所属する地区の県連副会長私印のあるもの)
9. 参加資格 ① 東・中・西部地区で静岡県野球連盟に登録している学童チームに所属する女子選手
② リトルリーグなど、硬球を使用球にしている団体に登録している者は出場できない
③ チームのメンバーは代表者1名、監督、コーチ2名、スコアラー1名 計5名と登録選手30名以内(背番号は0~99番とし 監督・30 コーチ・29,28 主将・10)とする
10. 参加チーム数 ○4チーム
①東・中・西部地区で選抜結成された女子チーム
②参加チーム数は年度ごとの変更もある(組合せ方法は、年度初めに最終決定される)
11. 適用規則 ○本大会の優勝チームには、8月に行われる全国大会への出場資格が与えられる
2017年版公認野球規則書及び少年野球必携、ならびに県連特別規則による。
(本大会は全軟連が設定する全国大会特別ルールを一部採用する)
12. 試合の方法 ○試合は7回戦とし、正式試合になる回数を5回とする
○試合時間は、2時間を超えて新しいイニングに入らない
○但し5回に満たないで2時間を超えた場合は、5回を完了するまで続行する、なお同点の場合、即タイブレークを行う
○7回を完了(又は2時間を超え)同点の場合は、決勝戦を含み全試合タイブレークを決着がつくまで継続をする。
○タイブレークは継続打順で、無死満塁の状態で行う
13. コールドゲーム 点差による場合は、5回終了時10点差あるときにコールドとし決勝戦を含み全試合に適用する。(雨天、日没も5回で成立)
14. 投手の制限 ○1日の登板回数を最大合計7イニングまでとする(他守備位置での出場はこの回数に加えない)
○回の途中で退いても1イニングとする。
○タイブレークは制限回数には含めない。
15. フィルディング 各チーム5分間行う。(但し、運営上省略することもある)
16. 試合使用球 ダイワマルエスC号ボール (大会本部にて用意する)
17. ベンチ 抽選による若番号のチームを一塁側とする。
18. ベンチ入場者 代表者・監督・コーチ2名・スコアラー1名・登録選手30名以内
19. メンバー交換 本部配布の交換用紙(複写式)に記入、提出する。(第2試合以後は4回終了時に交換を行う)
20. 大会参加料 1チーム11,000円(組合せ抽選会受付で納入すること)
21. 宿泊依頼 前日、または当夜の宿泊については主管支部連絡先へ直接申し込むこと
22. 参加申込締切 **平成29年6月7日(水) 必着**
(※登録メンバーへの変更は、申込締切日以降はできません)

23. 申込書送付先 ※参加申込書は静岡県野球連盟ホームページ『各種書式』からダウンロードしてください。
 ≪県連ホームページアドレス <http://www.ssbb.jp/> ≫
 出場チーム代表者は 県連指定の参加申込用紙2通を作成し、地区県連 副会長の承認印(私印)を押して提出すること
 参加申込書は県連事務局に1通と主管支部申込み担当者へ1通、それぞれ郵送すること
静岡県野球連盟 〒422-8062 静岡市駿河区稲川1丁目6-30 富士熱ビル2F
24. 組合せ抽選 平成29年6月10日(土) 主管支部にて、静岡県野球連盟担当役員立会いのもと行う
 『抽選後、組合せ表を直接チーム代表者宛に送付します』
25. 大会連絡先 浜松支部 少年部長
26. 日程変更 雨天等での試合の有無は本部より連絡しませんので、各チーム代表者から大会連絡先に
 問い合わせさせて棄権のないように注意すること(必ず6時を過ぎてからにしてください)
27. 傷害保険 スポーツ安全傷害保険に全員加入のこと(大会期間中は保険証を携帯してください)
28. 記念写真 「共同写真企画」が撮影します(開会式が始まる前までに集合写真を撮り終わること)
29. 服装・用具 (1) ベンチに入る監督・コーチは、ユニホーム右袖に静岡県野球連盟の指導員章を必ずつけること
 (2) 監督・コーチ・選手のユニホーム・靴下・スパイク・帽子等は、所属しているチームのものでよい(統一の必要はなし)
 (3) ベンチに入る代表者・スコアラーはユニホーム(上・下)は着用しない(但し、帽子は着用する)
 (4) 試合用具は各自所属チームのものでよい、但しJSBB公認のものを使用すること(試合前に審判員の点検を受けること)
 (5) 背番号はチームで統一すること(競技者必携記載のサイズのゼッケンを使う場合は、ユニホームに縫いつけること)
 (6) 選手の背番号は、0~27、31~99の範囲とする(キャプテンは10をつける)
 (7) 髪の毛が長い場合は、1本にまとめるなどの工夫・対策をすること(ユニホームの背中に入れてもよい)
30. 注意事項他 ① 申し込み締切日を過ぎてからの、参加申込書記載の選手及び監督・コーチの変更は認めない
 ② グラウンド内には練習を含めて、登録選手以外は入れない(バットガール、ボールガールも含む)
 ③ 開会式に使用するプラカードは、主管支部が用意する
 ④ ベンチ内へは電子機器類持込を禁止、またメガホンは1個に限り使用を認める
 ⑤ 鳴り物入りの応援は、球場により事情が異なるので、事前に本部の許可を受けること
 ⑥ ベンチ内で自チーム選手への暴言は厳禁、また ベンチ内または応援席からの相手チームに対する野次も厳禁とする
 ⑦ 監督・コーチのベンチ入りに際して、指導者認定証を審判員に提示すること(不携帯者はベンチに入れない)
 ⑧ 選手の健康管理を考慮し、必要に応じて保護者(女性)2名ベンチ入りを認める

※ 主管支部・担当者連絡先は「平成29年度登録チーム名簿」の実施要項を参照のこと